

経済社会学会年報XXVI

■大会実行委員長挨拶

戸田 信正…… 3

■第39回全国大会共通論題「『第三の道』の経済社会学—Good Societyの原理を求めて—」

新しい社会経済システムを求めて—「第三の道」論の系譜—

福田 敏浩…… 4

コメント

上沼 正明…… 11

グッド・ソサイエティとグローバル市民社会

東條 隆進…… 14

コメント

橋本 昭一…… 21

「第三の道」とユートピアの終焉

横井 弘美…… 23

コメント

鉢野 正樹…… 29

■準共通論題（査読付論文）

「第三の道」におけるコミュニティの役割

大野 正英…… 33

法理論における第3の道—尾高朝雄の場合—

小田桐 忍…… 44

チャールズ・テイラーの全体論的個人主義と人権主体論

森田 明彦…… 55

共同善—伝統的自然法論ないし社会倫理学におけるその概念と機能をめぐって—

山田 秀…… 67

■準共通論題（要旨）

ヨーロッパ資本主義の2つの世界—コーポラティズムと代替社会モデル—

中野 聡…… 80

福祉社会のメディア—地域通貨の課題と意義—

中島 裕明…… 84

■自由論題（査読付論文）

所有とは何か—トマス・アクィナスの所有権論をめぐって—

佐々木 亘…… 87

現代経済社会の文化論的視座—ポストモダニズムの思想を軸に—

田中 人…… 96

「障害者」の社会的形成過程について—社会福祉と生権力をめぐる今日的課題—

田中(斎藤)理恵子…… 106

ドイツのセルフヘルプ促進政策—セルフヘルプ支援センターの設置者に関する一考察—

豊山 宗洋…… 116

高齢者の社会参画におけるアクティブ・エイジングの現状と課題—平成14年度兵庫県調査をもとに—

村上 寿来…… 126

福祉サービスNPOにおける互酬性の構造とそのジレンマ

宮坂 元…… 138

■自由論題（要旨）

コーポレート・ユニバーシティの発展と課題

井原 久光…… 148

19世紀前半の「経済学」教育の大衆化運動—W. エリスを中心に—

上宮正一郎…… 151

マーシャル経済学における進歩観

近藤 真司…… 154

“社会”の取引費用分析

佐々木實雄…… 158

Clower=Leijonhufvud：貨幣と取引費用—貨幣をいかにしてモデルに取り入れたのか—

日隅 信夫…… 159

日本の企業間関係における社会ネットワークの構造特性と信頼関係

若林 直樹…… 164

—外注企業協会のコミュニケーション・ネットワークの分析をもとに—

■自由投稿（査読付論文）

消費者の意思決定に関する考察—中等教育の立場から—

大谷 和海…… 167

経済社会学会年報 XXVI

共通論題

「『第三の道』の経済社会学—Good Societyの原理を求めて—」

2004

経済社会学会編
現代書館発売

編集後記

レフリーの選定については、何らかの役割を学会から期待されていることを意識していただくためにも、専門分野を考慮しながら役員以外にできるだけ多くの会員の方をお願いしてきました。東部、西部各一人ずつによる論文の審査（優秀、良好、可、不可の四段階）は、原則として二人とも「可」以上のときは掲載をし、両者「不可」のときは掲載を見送り、一人が「不可」のときには編集委員会で慎重に検討し決めてきました。

年報にいつも同じような人（常連）が投稿することに問題がないわけではありません。これは全国大会の報告も同様ですが、より多くの報告（応募）者が望まれます。そうすることで学会のマンネリ化を防ぎ、年報の清新さも生まれてくるように思います。

年報編集もそれなりのルールだけは敷くことができましたのではないかと自負しておりますが、若い人に編集をバトンタッチして新しいルールができることを期待したいと思います（M. On）。

編集作業にたずさわるのも2回目になりました。今年の夏はとにかく暑かったという印象が残ります。

作業の上では必要な情報を予め揃えて置くことの重要性を感じました。また担当しました書評関係でご協力頂いた皆様に感謝いたします。（T. O.）

経済社会学会 年報編集委員会
恩田守雄(委員長)／大西秀典／織田輝哉

経済社会学会年報 XXVI 「『第三の道』の経済社会学—— Good Society の原理を求めて——」

2004年10月1日 初版第1刷発行

編 者 経済社会学会
〒657-0013 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学経済学部気付
電話(078)803-6854

編集者代表 恩田守雄
発行者 橋本昭一

発光所 株式会社 現代書館
〒102-0072 東京都千代田区泉田橋3-2-5
電話(03)3221-1321 FAX(03)3262-5906
傳真 00120-3-83725
e-mail: g-shokan@webjapan.ne.jp

写 真 太 平 社
印刷・製本 平 河 工 業 社

ISBN4-7684-7083-1 ISSN 918-3116

価格と倫理の根源的關係に関する一考察—アリストテレスとアダム・スミスを中心として—

小島 秀信…… 179
差異、差異化、差異の生産—初期ポードリヤールの文獻に準拠して— 水原 敏博…… 189

■書評

W. E. フォン・ケテラー著、桜井健吾訳『労働者問題とキリスト教』 足立 正樹…… 201
田村正勝編著『甦るコミュニティー哲学と社会科学との対話』 大野 正英…… 204
Stephen J. Grabill, Research Fellow 編 *Foundations of Economic Personalism* 戸田 信正…… 206
春日淳一著『貨幣論のルーマン』 富永 健一…… 208
金子勇編著『高田保馬リカバリー』 内海 洋一…… 211
武井昭著『現代の社会経済システム』 永合 位行…… 213
宮垣元著『ヒューマンサービスと信頼』 安田 雪…… 215
境新一著『企業紐帯と業績の研究』 若林 直樹…… 219

■全国大会プログラム…… 222

■学会会則、役員選出規定、年報編集規程、年報執筆要項…… 224

■年報掲載確認書…… 227

■編集後記…… 228